

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

私は普段新聞を読む機会が少ないので、新聞の記者の方々は見出しの少ない文字数で記事の伝えたいことを伝えているのだと思いました。記事を読むときは、見出しをよく考えてからよんでみたいと思います。これからは受験では人に自分がついて話したり作文を書いたりするときがあると思います。そんな時には、今日記者の方々に教えてもらったり起承転結を意識して書くことが重要だと思いました。また新聞の書き方の逆三角形を使うことで自分が一番伝えたいことときちんと伝えられるのではないかと思いました。記事の作り方であるうえ記事の本文を書いてから題名を書くことが良いと教えていただいたので、これから作文にいかしていくたいと思います。文章を書くことが苦手ですが、お話を聞いたことといかして少しずつ文章を書くことが得意になつていけたらいいなと思います。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今回の話から新聞については全然知らなかつたので"知るきっかけとなり、良かったと鬼"いました。私の家でも新聞をとつていますが、実際にはテレビやスマホからの情報が一番目にとつたため、あまり見ながつたです。けれども、これまでの学校の授業や、今回の話から、フェイクニュースのタリスマホやインターネットなどよりも色々な人から聞いて入手した新聞の方が信頼度は高いのかと鬼"いました。今まで何も鬼わずに読んでいた新聞の中にも記者さんの読みやすいように、一番目につきやすく、すぐに内容がわかるように、ほどいい。た工夫がされていましたが分かりました。私たちは、これから、情報を多くとり入れないといけないと思うので"正しく判断できる力であるメディアリテラシーを身につけて新聞とインターネットの情報の比べ合いや、理解することができるようになりますと鬼"いました。社会の様子は状況に、インタビューすることは、時にはつらいと思うので"とてもすこ"いことだねと鬼"いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今回初めて新聞記者の方の話を聞いた、読み手が少なめです。  
ようになんさんの工夫が新聞にされて、みんなと改めて知りました。伝え  
たいことを短くまとめた見出しがねじで、本文を読むのが大まかに  
ニュースがわかるのはオジ、と思ふ。しかし、それだけ記者の方々の新聞  
に対する熱意が伝わるのも、アーティスティックを感じました。また、私たちが用  
意された本文の見出しを考えると、これは時間がかかりてしまふので、  
それを毎日続けるのが記者の方々は、いくつも柔軟な発想がアーティスティ  
ックだと感じさせられました。私は昔はたくさん本を読んでいたのですが忙し  
い時は、一読する時間と文章力が本当に低下してしまったので、今では機  
会や新聞などの活字に触れてはいたのですが、そして、家でせっかくとてある  
のに読む機会が少ない、新聞や、短時間で早く読める電子版など  
こんなにたくさんの方の工夫がされて、各新聞を一つの情報を得る11-11267  
活用してみたいと思ふました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

私が新聞記者様と会ったり、話を聞いたりする機会がほん  
か二つなので、この場でお話しが聞けたら良かってです。私の家  
は新聞を取らないよですが、私のみじちゃんの家は毎日取って  
行、た時は私が「テレビ」などで流れている情報とかしてく  
さん教えてくれます。私は今まで「テレビ」でじゅうがだと思つて  
いましたが新聞にはより細かい情報が書かれていたりする  
と改めて知れたので新聞に興味を持つきっかけとなりまし  
た。質問なのですが、新聞は毎日発行されていてその日に  
あた出来事を取り入れないといけないと思うのですが、期限  
が間にあれば、か間にあらかじめうつさな時間に流  
れたりニュースはどうしているのですか?また、新聞にはたく  
さん文章が書かれていますがその文章はどのくらいで完  
成される事が出来るのですか?教えていただけると嬉しいです。  
今日は新聞についてたくさん知る事が出来ました。ありがとうございました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今回は新聞についてのことをとくちしく聞けるいい  
機会になりました。特に印象に残っているのは途中の  
見出しについてです。なかなが記事についてのことを  
全部詰えたような見出(を作るのは難儀い)と思  
うのですが。それをいつも作られている方は凄いな  
と思いました。もうすぐ入試が空ていますが、も  
小論文などと書くときには今日おしゃべりの逆説  
形の書き方を使って書けるようにしようと思います。  
新聞は家で取ってはいますが、なかなが読んだ  
りたることが無かったので、今日のお話を幾回に読ん  
でいるかと思います。全部は読めないかも(れど)  
ですがネットニュースなども使っていろんな情報を取  
り入れていきたいなと思います。今日は本当にありがとうございました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

新聞の書き方は普通の作文とは少し違うということがありました。逆三角形の書き方で最後をけずつても良いように書くのは難しいのかなと思いました。記者はいろいろな場所に行ったりして大変だなと思ったけど、有名な人に会ってインタビューしたりできるのは良いなと思いました。インタビューする時には、インタビューされる人が何を一番言いたいのか考えなければいけないのだと思いました。記事を書く人と違う人が見出しをつけていることは驚きました。見出しが人の目をどのように引きつけるかと、十二字以内で内容をまとめなければいけないので難しそうだなと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

まずはじめに、今回来てください。一方の所は7人で新聞を作っていると知ったことも驚きました。取材とか構成などを考えて文も作らないといけないのに7人で新聞を作っていてすごいなと思いました。

一番心に残っている記事で阪神淡路大震災のことと言ってください。ここで震災のことだと自分も知らないようなことも取材を通して知ることもできるので良いなと思いました。その時の記事をまた読んでみたいと思いました。中高生新聞の見出しを考えみて、とても難しいと思いました。

一番伝えたいことはどこかのか、それをどうやつて10字以内の見出しだしたら読む人に分かりやすく伝わるのかを考えないといけないので改めて、見出しを考えている人们にはすごいなと思いました。

今回、この話を聞いて家にある新聞を少し読んでみようかなと思いました。毎日少しずつでも読んでいきたいです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

「記事を書くうえで大切なこと」のとき、「スピードも大切だけれど何よりも正確であることが大切だとおっしゃられていたので、情報源はネットよりも新聞がいいなと思いました。けれど、朝、学校に行く前に新聞を読み時間がないので、今までは新聞を見ずに終わってしまうことが多いです。ネットは何でも分かって便利だけど、なにには人で違うとするようなフェイクニュースがあり見分けることも難しいので、これからは読みのに時間がかかるたとえも、より正確な情報がのっている新聞を読もうと思います。そして、新聞を書くときのポイントなどを生かして作文を書けるようにしていきたいです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今日の話をきてどんなこととかをして新聞ができるのか  
新聞の大切さなどについて知ることができた。インターネット  
などのメディアの情報よりも信頼があり、時間をかけても正  
しい情報を伝えようとしているところがわかった。手本すらときも  
相手の気持ちによりそえてすることが大切だとわかった。

今日の話をきき、僕はインターネットなどのメディアのでそれが  
本当に正しいのかわからなかつけてそれを利用してしまし  
た。けど、読むのは時間がかかるたりして大変かもしれない  
けれど時間こままでかけてもつくれるし、信頼もイン  
ターネットなどよりも高いので新聞を読んで正しい情報を  
理解していくのも大切なことだと思った。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

新聞では、人気ピューなどをして正確に手とめ見出しが多いから  
れるよりはもう少しゆっくりです。いつも同じ風に思います。  
新聞をつくるのに、何でそこまで10分でできあがりそれを私たち  
のもとまでくらべるところだと感じました。できごとを最初に  
もってきて、後からきたニュースを入れられますがニュースもこ  
れています。その点を見ながら新聞を読んでみたいくらい  
手本。読み手が今一番ほし情報などと手本の「T」でくら  
べるとてもつかさし見や和むかに写真などもほくらす  
てて手本でつかれてるところが新聞の感動します。新聞はお会い  
感動します。印刷一枚で色々な人に会えます。新聞はお会い  
がみてたりするで夢があると感じ、ドキドキします。こんなにも  
これまで新聞がうれしく、若者が読んでいる数が少なくて悲しい  
読む人が増えたらいいなと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

お話を聞くまで、新聞はじうた、つくつくるのか  
わからなかたにけて、今回のお話を聞いて  
9時までかじめてカリとか細かい所まで見る  
ことができたので貞が、たてです。  
阪神淡路大震災の時はまだ生まれていな  
いと、被災地まで自分の足で行って、しゃべ  
をして、新聞でこの出来事を広めていくの  
はむかって思いました。  
そして見出しへ新聞は必ず10字程度に  
なつくると聞いて、おもしろいなと思って  
帰ったら、確實認めてみようと思いま  
した。

話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

新聞は1日中こまかく読むのがいいのですが、たくさんの人々の扱いか  
ひとつよんだなど新聞のことなんか見ていくのがつらかったです。そこでじ  
つは紙の見出しには、そのあたり書かれている一番重要なことが見出  
しになっていたりするから、興味をひくような見出しにしたといふ  
ふうなと思いました。わざわざいいところが重要な場面を写真を使って表  
していくし、それとくらべてこの内容によって大きさとかいって新聞はおくのふ  
かくていいへんな仕事だなと思いました。こうしてしまってす。新聞はこの程度  
の時間で作られているのじつはよくわざがあると思います。なので記者は何種  
類のうまい表現と言葉のかかわりか。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

僕ははじめて新聞記者の話を聞きました。新聞にはいろんなことが書かれてあるけど、しっかり話を聞いたり考えたりしました。高校入試にかかることや面せつかないなどのようが話をしてもいいのかどうか、たけて今日の話してわかったのがよかったです。今回は先日中学校にきて話をしてくれたのであります。僕の一つの思い出になりました。

質問です。プロ野球選手でたれにありますか?

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今日で分かったことは記者さんが一生懸命新聞を作りそれをみんなに読んでいただけることが大事だと分かりました。地震の時のことをおっしゃられていたように自分がその立場だったらとしても人を救えろできなんか。それこそ記者として仕事をするのかとても迷います。

新聞は受験の時に役立ったりするので家に新聞があるので読める時は読んで受験のためになればいいなと思いました。自分は言われたことを字に表すことがとても苦手だけど記者さんはとっても上手に誰でも読めるような文を作っていて本当にすごいと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今回の話を聞いて、今までずっと取材のときたり自分で活動してるのは今は会社の中では身をしているのかと思っていたり、他の界隈にいたりする仕事をもあって自分が思っていた仕事のやり方と違っていたりしました。おもしろいなと思いました。話の最後の方であ、大新聞の作り方で、10分で原稿をつくれたりしてしまっておしゃべりして原稿をそんなに早く作れるとしてもおどろいたし、夜遅くまで会社で原稿を作ったりして作っていましたと思っていたのに、人が遙かに何枚も書いて、厚い新聞をてくれるのかとてもすごいと思いました。

新聞の構成とかはいつもどうやって考えていましたのかあります。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

僕は、今日の話を聞いて、昔の好きだった事が、将来になつて仕事に発展している事ってすごいことだ"と思った。様々な新聞、小論文の書き方について教えてもらつてすごく参考になりました。新聞の書き方については、新しくいいニュースがくるかもという事でわくを空けていたり、最後に見出しを書く逆三角形型など...を教えてもらいました。僕は、授業で新聞を書く時、必ず見出しから書いていたので参考にしようと思います。あの人は、「昔新聞(文字)が好きだから」と新聞記者になった理由をわけていました。僕はその事に対する、すごくかっこいいと思ったし、尊敬しました。昔の楽しい事が、将来の夢になるのは相当な努力をしたんだと思います。僕は、今、将来の夢はないけれど、その理由を堂々といえるようになりたいです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

新聞の記事を書くときに、正しい情報とのまちがいが  
大切だと思いました。また、記事で書くときのインタビューなどには  
相手の気持ちを考えて行なうことも大事だと知りました。新聞に正しい  
情報が書かれていないと、読んだ人が誤った知識をもつて  
しまったり、インタビューなどでは、自分の知りたいことと何でも  
聞くのは、相手の心を傷つける1つのきっかけとなってしまい  
信頼できなくなってしまうと思いました。

また、新聞をつくるときには、読んだ人が、その出来事が実際  
に頭の中でうかぶような記事を書くと思います。  
『読売中高生新聞』の中では「ふわりとほほ笑んだ。」という文から、  
川菜李奈さんの表情が感じされました。他にも見出しのことや  
面接のことなど、たくさんの情報を教えていたたき本当に  
ありがとうございました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

話を聞いてわかったことは、新聞の見出しはとても重要なことを入れたりして読者が気になるようにするため、に考えて書いてるんだと分かりました。感じたことは、NIKEの記者が書いた書籍に残っている阪神淡路大震災のことで先ほい十周りの人々が死くる、たりしたりしてとても悲しい感じました。でも新聞記者は、周りに話を聞いたり、見にいったりしないでトけないのではなくて、大変な思いをいふかと思はは。考えたことは川菜李奈さんがのんびり新聞の見出しで、考え方見出しは、「川菜李奈アフレコ自殺事件」で、気がかりもうちも音楽も打つので、新聞記者は忙しいと思うけど新聞を読むことくらいは情事長が分かることですといふと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

自分が小さな頃から好きだったものを仕事にできているのがすごいと思いました。僕はまだ、将来何が決めていいないので早く決めたいと思いました。兵庫県の中でも播磨のところは狭くないと思うのに記者5人だけでやりくりしているので多いへんじやないのかなと思いました。阪神淡路大震災がおこったときに記者としていろんな人に情報を届けて感謝された分、助けられなかつときがあつたときいて、とても複雑な気持ちになつたから一番の思い出になつているんじやないかと思いました。新聞の見出しつけても短くまとめていたので、僕はそういうのが苦手な方なので文書を短くまとめるコツを教えて頂きたいです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

僕は、今まで新聞を読むときには、画やテレビ観だけを読んでいたけれど、これからは正しい情報を得るために、経済、政治の覧も見てみたいのです。

なぜなら、現代はネットや機械で便利になったことが増えただけで、それと同時にデマやフェイクも増えて、情報にまじゅされることが多くなったからです。

あと4、5年で、僕たちも積極的に政治に参加することになるので、日本のこと多く知りたいみたいです。

また、僕の将来の夢へのきっかけにもつながることがあるかもしれないのに、新聞を読んで「正しい情報を得る」ことだけでなく、「自分にハガす」ということも心にとめたいと思します。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

私は、読売新聞の記者の人から、話を聞いて、思ふ事は、新聞記者の人たちってすごいなと思いました。それは、毎日のようなくらい新聞を作っているからです。しかも、記者の人たちは、いろんな人たちから、話を聞いて、それを新聞の機材にしていました。新聞記者の人の話を聞いて、この仕事は、とても莫角しくて、とても忙がしい仕事なんだと分かりました。けど、その仕事をしている人たちは、毎日、私たちのために新聞を作ってくれているんだと思いました。私は、今まであまり新聞とか読んでいたことがないけど、これからは、今まで以上に新聞を読んで、学んでいきたいです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

話を聞いてみてわかったことは、新聞をよむことは  
大切なということです。  
理由は、見ることにて、世界の出来事と  
しますからです。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

NIE記者派遣事業で考えたことは、聞文ではか  
んりつにわかることのようにしてあることやいかがれて聞文  
を書くことなどいふなことを書くことや自分が書いたこと  
をひょうかしてくれることなどあがりやすくかんげつに書く  
ことを話していくたりを感じたのは自分が書いたことをひ  
かしてくれることのほかにまたちはだかりなどは、よりえて  
など、作文をつくるときのほんとうにつたえたいことを書く  
ことなどの話をきけたりなどをできたりが  
できたことが感じたことだとおもひました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

僕は新聞記者の方の話を聞いて見出しどうの  
はその後に書かれる話をましめていたようだ  
いうことが分かったし、すべての記事は何人かに分かれ  
てインタビューや取材をすることによって全国のニュース  
や出来事などを新聞にのせることができんだという  
ことが分かりました。フェイクニュースにだまされないように  
その話を確定させる裏付けや、その記事やツイートを  
あげた人に確認をとりすることで、フェイクでは  
ないということを確認しているので新聞はかね  
信頼できるメディアだと思いました。全国の人々に  
正しい情報を送っている新聞はすごいと思ったし、  
それをつくる記者の方々もすごいなと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

記者の方の話を聞いて、阪神淡路大震災の時に、広島から車で派遣され、須磨から徒歩で被災地まで行ったのかすごいと思いました。

そこから約3か月に渡って取材を続けたのがすごいと思いました。

新聞の製作時間が速いときたと10分程度終ゆうといふのが職人業だと思いました。

いかに読む人に伝わりやすくするのかっていう難しさやいかに読みやすくするのかという事を考えるのが大変だと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

僕は、今日NIE記者派遣事業の授業を聞いて、僕は読売新聞と神戸新聞と朝日新聞しか知らないが、たけじ、今日の授業で、中高生用の新聞があると知って、すごいと思いました。考えたことは、多分たけじ、見出したなどもしゃかりと考えていると思うのですごいと思いました。普段家では、新聞は取っていないけど、僕は読んでいなかったので、普段から時間のあるときは、たまに新聞を読むこともいいことだなと思いました。そして、読んだだけではなく、新聞の細かいところや文字の太さなどもういろいろにも注目してみると、また面白いのかなと思った。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

NFT記者の派遣事業の話を聞いて、記者は大変な仕事だと思いました。ニュースや有名人のインタビューをレポートからげんこうにかけていま  
きじにして、作り上げるのがすごく大変だ  
フェイクニュースを流したりしてそれを信じ、大変な  
事になりやすいSNSより信頼感があり、確實な情報  
が流れているのではないかと思いました。  
見出しが考えた時は自分たちにはちごく難しくて  
出でなければけど興味もつようと見出しが考えた  
のをすごいと思いました。  
家で新聞を取っていざかげに見たります

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

新聞はせたしを見て、引きつけられるものや興味をもつたりすることから、文庫の要約ということかがかりました。一番伝えたいものは、大きく一面に書かれているけれど、逆三角形で後ろからけずって新しいニュースが書けるようになって、工夫はすごいなと思いました。5W1Hを意識するだけで伝わりやすくなることは、僕は学校で新聞を書いた時によく分かりました。起承転結があると使わざることがないのにあとできました。新聞記者はとても人と関わることの多い仕事でたくさん経験をしている仕事だと思します。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

いつも学校に新聞が届いても読まずにいましたが、新聞を作る時にどうしたら読む人に興味を持ってもらうかや、見出しの文字を何にするかなどの様々な事を考えながら新聞は作られているかという事を知っておひらきました。川菜李奈さんの記事を読んで見出しが何を考えましたが、私の考える見出しがどれもしっくりませんでしたが、答えの見出しへ見た時たとえもしっくりきました。一番伝えたい部分を見出したとしているかという事を知っておひらきました。これから新聞を読む機会があれば、どうかと思うて見出しが作られたのかや、記事の中たその言葉が書かれているかなどを注目して読んでみようと思いました。私はまだ将来の夢が決まっていませんが、新聞関係の仕事を考えてみるといいかなと思いました。

■話を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今回NIE記者派遣事業を受けて僕は  
家で新聞をとめてあまり新聞のくわいい  
ことがわからなかつたけど今日お話を聞いて記  
者の方々がどのよくな気持で新聞を作つてゐる  
のかや、新聞の見出しなどはインタビューをしてもめた  
とその人が一番伝えたいことを見出していくと  
いうこともわかりました。僕は正直に言うとあま  
り新聞に興味がありませんでした。でも今日  
お話を聞いて色々なニュース情報を知ることが  
できました。僕たちは中学3年生で入試の面接など  
でも気になる情報などを聞かれてたりするの  
で新聞は読んでいたほうが色打方に良いなと  
感じました。おじいちゃんとおばあちゃんの家は新聞を  
とつてゐるので、言葉でいきなりと思ひます